

災害支援（JDA-DAT スタッフ養成）研修について

JDA-DAT は、国内外で大規模な自然災害（地震、台風など）が発生した場合、迅速に被災地内の医療・福祉・行政栄養部門と協力して、緊急栄養補給物資の支援など、状況に応じた栄養・食生活支援活動を通じ、被災地支援を行うことを目的としています。※詳しくは【日本栄養士会ホームページ】からご確認ください。

JDA-DAT スタッフになるには、下記の動画研修を受講し、その他実技研修の受講が必要です。
実技研修については、9月12日（金）に開催しますので、スタッフをご希望される方は併せてお申し込みくださいますようお願いいたします。

1. 開催方法 オンデマンド配信
2. 開催期間 通年 ※お申し込みをいただき、受講料納入又は無料受講券を確認した後、動画視聴のご案内メールを送付いたします。
3. 受講料 講義9本分 会員 2,000円 会員外 5,000円
4. その他 この研修会は、JDA-DAT スタッフ養成研修の一部となっておりますが、スタッフを希望されない方でも受講は可能です。

講義内容	講師	生涯教育 単位
1. 災害への理解	国立大学法人お茶の水女子大学 基幹研究院 須藤 紀子 先生	基本 6-1 1 単位
2. 災害支援と活動の実際	公益社団法人日本栄養士会 JDA-DAT 運営委員会 委員 伊藤 智子 先生	実務 61-101 2 単位
3. 栄養アセスメントと指導・相談	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 国際栄養情報センター 笠岡(坪山) 宜代 先生	
4. 災害時の食事	愛知県清須保健所 健康支援課 山村 浩二 先生	
5. コミュニケーションスキル	社会福祉法人 国富福祉会 養護老人ホーム あげぼの園 富田 龍二 先生	実務 61-101 5 単位
6. 被災地にとっての支援活動	高知県立大学 健康栄養学部給食経営管理研究室 島田 郁子 先生	
7. 臨機応変の対応能力と調整能力(I)	鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科 大槻 誠 先生	
8. 臨機応変の対応能力と調整能力(II)	救世軍ブース記念病院 金子 攻 先生	
9. 行政の現場+日本栄養士会 災害支援チームJDA-DAT の現場から	日本栄養士会 常任理事 諸岡 歩 先生	

